

5 評価基準

評価項目	配点
<p>(1) 基本事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業の目的・趣旨を正しく理解しているか</li> <li>○ 子どもの「遊び」や「育ち」に視点を置き、子どもたちがのびのびと過ごせる遊び場の展開や、遊び場の質・効用の向上など、事業者として考える「遊び場像」が具体的に示されているか</li> <li>○ 子どもの「やってみたい」を支えることができるような安全対策が、具体的に示されているか</li> <li>○ 同種または類似業務の実績等を勘案し、実現可能なものとなっているか</li> </ul>	20
<p>(2) 実施管理体制</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 組織体制は、業務遂行責任者が「現場の履行状況の確認」や「現場責任者(わいわい先生)への支援・指示」を的確に行うことができるものとなっているか</li> <li>○ 業務遂行責任者等による巡回は、業務の履行確認や、現場責任者(わいわい先生)を支援するために効果的なものとなっているか</li> <li>○ 事故や保護者対応等のトラブルを未然に防止する方法、発生した際の事業者としての対応方法が示されているか</li> <li>○ 保険の内容は十分なものになっているか</li> <li>○ 金銭や個人情報の管理は徹底されているか</li> </ul>	30
<p>(3) 人事管理体制</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業者として考える、現場責任者(わいわい先生)として相応しい人物像、及び相応しい人材を確保するための方策が示されているか</li> <li>○ ボランティアスタッフ(補助員・見守りサポーター)への配慮・支援は十分なものになっているか</li> <li>○ 業務遂行責任者、現場責任者(わいわい先生)等、事業に従事する職員が事業目的を正しく理解し、事業を実施するために必要な知識や技能を習得するための、具体的な研修案が示されているか</li> </ul>	20
<p>(4) 普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「子どもにとっての遊びの重要性」や「わいわい広場」について理解してもらうために、学校・地域関係者・保護者に対する普及啓発について具体的な取り組みが示されているか</li> </ul>	5
<p>(5) 応募校区ごとの提案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 応募校区ごとの現状や特色を踏まえ、子どもにとって居心地のよい居場所となる広場の充実に向けて、具体的な取り組みが示されているか</li> <li>○ ボランティアスタッフなど、地域住民の参画を得るための具体的な取り組みが示されているか</li> <li>○ 配置予定の現場責任者の経験等は、応募校区の広場の充実につながるものか</li> </ul>	25
合計	100